

第12回

日本聴覚障害学生 高等教育支援シンポジウム

「障害者差別解消法元年を迎えて」

in 茨城県つくば市



2016.09.08.Thu-09.09.Fri

TIME FIRST DAY 13:00-17:00 SECOND DAY 10:00-15:00 PRICE 無料

FIRST DAY 筑波技術大学天久保キャンパス (茨城県つくば市天久保4-3-15)

PLACE SECOND DAY ノバホール/つくばイノベーションプラザ (茨城県つくば市吾妻1-10-1)

TARGET 大学、その他高等教育機関に所属する教職員
大学等に在籍する聴覚障害学生
大学等に在籍する聴覚障害学生を支援する情報保障者
その他高等教育機関における聴覚障害学生支援に関心のある方々

主催：日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク
(PEPNet-Japan)
国立大学法人 筑波技術大学

PEPNet-Japan
国立大学法人
筑波技術大学

PROGRAM

09.08.Thu

筑波技術大学天久保キャンパス

12:30

受付

13:00

●アフタヌーンセッション

- ・聴覚障害学生支援に関する実践事例コンテスト2016
 - ・セミナー
 - ・事例討論会
 - ・筑波技術大学見学ツアー
- 他

17:00

09.09.Fri

ノバホール/つくばイノベーションプラザ

9:30

受付

10:00

●対象別企画 (いずれか1つを選択)

- ・教職員対象企画
教職員による聴覚障害学生支援実践発表2016 他
- ・学生対象企画 (定員制)
ディスカッション
(つくばイノベーションプラザ)
- ・教職員・学生共通企画
ミニ講演会

11:30

休憩

12:50

●全体会

挨拶

パネルディスカッション

「障害者差別解消法で
変わるべき聴覚障害学生支援」

コンテスト表彰式

閉会式

15:00

ACCESS

○つくば駅まで

「秋葉原駅」発つくばエクスプレス(TX)に乗車
「つくば駅」下車 (快速で45分)

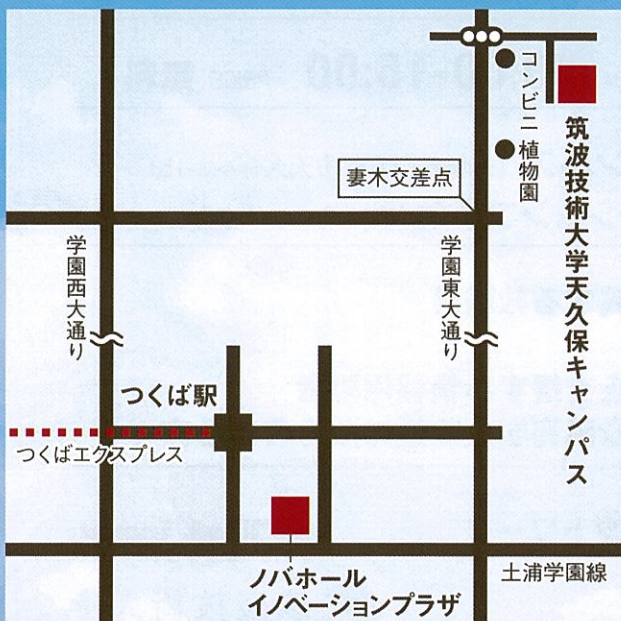
○つくば駅から

①筑波技術大学天久保キャンパスまで

バスもしくはタクシーで約15分
※詳細はPEPNet-Japanウェブサイトに掲載予定

②ノバホール、イノベーションプラザまで

つくば駅から徒歩3分



【問い合わせ先】

日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク
(PEPNet-Japan)事務局

〒305-8520 茨城県つくば市天久保4-3-15

筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター内

●TEL/FAX:029-858-9438

●E-mail:sympo2016@pepnet-j.org

【詳細はこちらから】

申し込みは下記PEPNet-Japan
ウェブサイトから

(7月中旬より受付開始)

<http://www.pepnet-j.org/>

QRコードはこちら⇒



聴覚障害学生支援に関する 実践事例コンテスト 2016



PEPNet-Japan

日時・会場

2016年9月8日(木)～9月9日(金)

筑波技術大学天久保キャンパス(茨城県つくば市天久保 4-3-15) / ノバホール(茨城県つくば市吾妻 1-10-1)

『第12回日本聴覚障害学生高等教育支援シンポジウム』アフタヌーンセッション内で実施

シンポジウムスケジュール

9月8日(木)

13:00～17:00 アフタヌーンセッション内で

コンテスト発表および投票

※本コンテストの他、各種企画が同時に進行します

9月9日(金)

10:00～11:30 対象別企画

11:30～12:50 昼食休憩

12:50～15:00 全体会にてコンテスト結果発表

および表彰

コンテスト応募資格

聴覚障害学生支援に取り組んでいる団体、または個人。

※教職員・学生・支援者などの属性は問いません。

※1発表につき1名以上の発表者が必要です。発表者は全員シンポジウムへの参加を条件とします。

募集内容

聴覚障害学生支援に関する取り組みで、現在までに実施している、または具体的な実施スケジュールが決まっているものであること。

※「教職員による聴覚障害学生支援の実践発表」(9月9日)での発表と同じ内容での応募はご遠慮下さい。

【参考】これまでの発表内容

- ①情報保障の方法に関する工夫
- ②支援活動周知に向けた情報発信のあり方
- ③学生生活全体への支援
- ④支援学生・聴覚障害学生に双方に対する取り組み
- ⑤その他

参加申込み方法

ホームページより参加申込書をダウンロードの上、必要事項を記入し、PEPNet-Japan 事務局まで FAX または E-mail にて送付する(締切7月31日(日))。

※応募多数の場合は、参加申込書による書類審査を行います。

発表方法

第12回日本聴覚障害学生高等教育支援シンポジウムのアフタヌーンセッション(9月9日(金)に実施)において、発表を行う。

審査方法

シンポジウム参加者の投票により各賞を決定する。



詳細はHPをご覧ください。
<http://www.pepnet-j.org>



第12回日本聴覚障害学生高等教育支援シンポジウム
教職員による聴覚障害学生支援実践発表2016 募集要項

日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク（PEPNet-Japan）では、聴覚障害学生支援に関する事例や情報を蓄積し、全国の大学に発信する活動を行っています。

これまで、シンポジウムの開催にあわせて「聴覚障害学生支援に関する実践事例コンテスト」を実施し、各大学・団体が日ごろ実践している支援の取り組みを発表して情報交換を行う場を提供してきました。現在コンテスト企画は、活動成果を発表し評価を得る機会として定着し、例年十数大学・団体の参加を得ております。

一方で、各大学の障害学生支援担当部署及び支援担当教職員においては、長年の支援経験に基づき改良・改善してきた支援体制の事例や、試行錯誤中の個別の支援実践、そこから見出された新たな知見や課題が数多くあるものと思われまます。今回のシンポジウムでは、そのような実践事例について支援担当教職員同士が情報交換を深めるため、教職員による実践発表の場を設けることとしました。支援の専門部署における成功事例に限らず、教職員が個々に携わった実践や現在進行中の支援実践・企画、実践上の課題などを、幅広く募集いたします。この実践発表を通し、発表された方、発表をご覧になった方が次の実践に繋がる情報やアイデアを持ち帰ることができるよう、奮ってご応募下さい。

1. 実施日時および会場

日時：2016年9月9日（金）10時～11時30分

会場：ノバホール 2階ホワイエ（茨城県つくば市吾妻 1-10-1）

第12回日本聴覚障害学生高等教育支援シンポジウム第2日目のプログラム内に実施します。

2. 応募資格

高等教育機関で聴覚障害学生支援に取り組んでいる部署または教職員個人で、当日の展示発表に参加可能な方。（聴覚障害学生支援に関する研究に取り組んでいる大学院生も含む）

3. 募集内容

聴覚障害学生への支援実践の事例や支援に関する企画等の取り組み紹介、および実践を通しての効果や課題、問題点についての考察等で、発表時までに実施済み、または実施中のものとする。

（発表内容の例）

- ・聴覚障害学生の学外実習に向けた実習先との調整、連携および支援事例
- ・教職員を対象とした障害学生支援に関する研修企画の紹介
- ・授業担当教員への理解啓発・協力依頼が難航した事例と課題
- ・対応要領や対応指針（支援に関するガイドライン等）の学内周知のための取り組み事例
- ・授業形態に応じた情報保障手段の選択についての研究報告
- ・学生主体の支援者養成講座に関わる課題と改善案の検討
- ・支援ニーズを表明しづらい聴覚障害学生への対応事例と課題
- ・地域ネットワークを活用した大学・機関間連携の取り組み事例

※他の学会、研究会等で発表済みの内容も可とします。

※「聴覚障害学生支援に関する実践・事例コンテスト 2016」に応募を予定されている場合、同一の実践内容について教職員の視点による発表としてまとめ、本企画にご応募されることは可とします。但し、コンテストへの応募内容とまったく同一のタイトル・発表資料でのご応募はご遠慮下さい。

4. 応募方法

①発表申込

ホームページより実践発表参加申込書をダウンロードの上、必要事項を記入の上、PEPNet-Japan 事務局に E-mail または FAX にて送付して下さい。申込受領後、事務局より受付確認の返信と資料作成用フォーマットをお送りします。

【申込締切 7月31日(日)】

②発表内容の提出

発表内容の事前確認および報告書への掲載のため、発表内容を A4 サイズ 1 枚にまとめ、Word または PDF ファイル形式にて、E-mail 添付等の方法で期日までに事務局にご提出下さい。作成にあたっては事務局より提供するフォーマットをご活用下さい。

提出いただいた発表内容は後日報告書に掲載し、当日資料には掲載されません。報告書は、冊子形式および PEPNet-Japan ウェブサイトからダウンロードできる PDF 形式で、広く公開する予定です。

【提出締切 8月26日(金)】

③展示用ポスターの作成

当日掲示される資料を A1 サイズ (594mm×841mm) に拡大印刷し、ポスターまたはパネルを作成して下さい。展示資料は②で提出いただいた内容と同一のものでも、別途作成いただいてもどちらでも構いません。

5. 当日の発表方法

- ・展示用ポスターまたはパネル、その他展示物、配布物は、当日各自ご持参下さい。
- ・展示準備は9月9日(金)9時30分から、展示会場(ノバホール2階ホワイエ)にて各自行って下さい。掲示用パネル、ピン、長机、電源等は主催側で用意します。
- ・会場内には手話通訳者が待機しています。また筆談グッズを配置していますので、必要に応じてご利用ください。
- ・上記情報保障の用意はありますが、できるだけ参加者全員に伝わるような発表方法やコミュニケーション手段を、あらかじめご検討下さい。
- ・発表責任時間や休憩時間は特に指定しませんので、適宜休憩を取って下さい。
- ・本企画では、参加者による投票およびプレゼンテーションに関する審査は行いません。障害学生支援に携わる教職員同士の情報交換と交流が主目的であることをご理解の上、ご発表下さい。

6. 留意事項

- ・ご応募いただいた発表内容における個人情報の保護について、主催者による倫理審査の手続きはありませんので、匿名での記載であっても事前に対象者や関係者に承諾を得る等、発表者各自の責任において万全を期していただくようお願いいたします。また、提出いただいた発表内容に明らかに不適切と思われる記載があった際には、事務局より照会または修正を依頼する場合がありますのでご了承下さい。
- ・実践発表終了後、昼食休憩以降(11時30分～)も、参加者が閲覧できるよう展示のみ継続します。この時間帯に、発表者の判断で発表ブースに立たれる場合は、参加者とのコミュニケーションや情報保障について、各自責任を持ってご対応下さい。
- ・展示されたポスター、その他展示物、配布物の残部は、全プログラム終了時に各自回収しお持ち帰り下さい。撤収の時間や方法の詳細については後日ご連絡します。

7. シンポジウム全体スケジュール

9月8日(木) 会場: 筑波技術大学天久保キャンパス

12:30	受付		
13:00	アフタヌーン セッション	セミナー①②	事例討論会①②
17:00		セミナー③④	事例討論会①②
			筑波技術大学 見学ツアー

9月9日(金) 会場: ノバホール

9:30	受付		
10:00	教職員・学生共通企画 ・ミニ講演会	教職員対象企画 ・実践発表 ・フリートーク	学生対象企画
11:30	昼食休憩		
12:50	全体会		
13:00	パネルディスカッション		
14:30	コンテスト表彰式・閉会式		
15:00	終了		

【申し込み・問い合わせ先】

〒305-8520 茨城県つくば市天久保 4-3-15

筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター

日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク (PEPNet-Japan) 事務局 実践発表担当

TEL/FAX 029-858-9438

E-mail sympo2016@pepnet-j.org

URL <http://www.pepnet-j.org>

第12回日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク
「聴覚障害学生支援に関する実践事例コンテスト2016」発表団体・発表者募集要項

日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク（PEPNet-Japan）では、聴覚障害学生支援に関する事例や情報を蓄積し、全国の大学に発信する活動を行っています。

こうした取り組みの一環として、「第12回日本聴覚障害学生高等教育支援シンポジウム」において、全国の大学・団体が日頃実践している支援の取り組みを発表し、参加者同士の情報交換を行うとともに、関係者の創意工夫やアイデアの斬新さを表彰するコンテスト企画を設けます。

障害学生支援室の設置や支援体制などの大学を挙げた取り組みから、支援現場で利用しているアイテムまで、関係者の工夫がキラリと光る実践事例を広く募集します。「新たな挑戦をしている」「今までになかった効果が得られた」…そんな取り組みがあれば、ぜひ教えてください。聴覚障害学生支援に関わるすべての方々からの参加をお待ちしています。

1. 実施日時

2016年9月8日（木）～9月9日（金）

1) 8日（木）筑波技術大学会場 13:00～16:45

発表および投票（この時間帯にセミナーやワークショップ等の各種企画が同時に進行します）

2) 9日（金）ノバホール会場 14:30～14:50

全体会にて結果発表および表彰（必ず1名は参加して下さい）

※今年度のシンポジウムは2日間にわたって実施いたします。

2. 応募資格

聴覚障害学生支援に取り組んでいる団体、または個人。

※ 学生・教職員・支援者等の属性は問いません。

※ 1発表につき1名以上の発表者が必要で、発表者はシンポジウムへの事前申込みを忘れず
をお願いいたします。

3. 募集内容

聴覚障害学生支援に関する取り組みで、現在までに実施している、または具体的な実施スケジュールが決まっているもの。※「教職員による聴覚障害学生支援の実践発表2016」での発表と同じ内容でのご応募はご遠慮ください。

募集内容の例（これまでの発表内容から）

①情報保障の方法に関する工夫

教育実習での情報保障／ディスカッションでの情報保障／
新たな支援方法の導入における課題と対応 等

②支援活動周知に向けた情報発信のあり方

大学に対する情報発信の取り組み／SNSを活用した情報発信 等

③学生生活全体への支援

寮生活を含めた支援／4年間を通した全学的支援体制の紹介 等

④学生に関する取り組み

障害学生と防災に関する取り組み／学生同士の交流促進を目指した企画
支援学生と利用学生がともに取り組んだ活動 等

⑤その他

聴覚障害学生支援に関する研究結果／支援室の間取り／支援チームの連携方法
独自に作成し使用したポスター・マニュアルなどオリジナルグッズの紹介 等

4. コンテストまでの流れ

Step1 参加申込み（締切：7月31日（日））

- 1) ホームページよりコンテスト参加申込書をダウンロードの上、必要事項を記入し、PEPNet-Japan 事務局まで FAX または E-mail で送付する。
 - ※ 複数の取り組みを発表する場合は、取り組み 1 つにつき 1 枚の応募用紙を提出してください。
 - ※ 応募多数の場合は、参加申込書による書類審査を行います。審査結果は 8 月中にお知らせし、当日発表いただく方々には、規定のフォーマットをお送りします。

Step2 掲載用資料のデータ提出（締切：8月19日（金））

- 1) 規定のフォーマットを利用して、A4 サイズ（210mmx297mm）1 枚に発表内容をまとめ、電子媒体（Word または PDF 形式）で、事務局に送付する。
 - ※ 提出されたデータは、編集のうえ当日資料に掲載するほか、投票箱に貼付します。締切を過ぎた場合、当日資料への掲載ができなくなりますので、ご注意ください。
 - ※ 発表者は全員シンポジウムへの事前申込みを忘れずをお願いします（申込みは、7 月頃より PEPNet-Japan ウェブサイトにある申込みフォームにて受け付けます）。

Step3 展示用パネルの作成、送付（締切：9月5日（月））

- 1) Step2 で作成した掲載用資料を A1 サイズ（594mmx841mm）に印刷したものを展示用パネルとする。
 - ※ 展示用パネルの作成に関する詳細は掲載用資料の提出締切後にお知らせいたします。
- 2) 作成した展示用パネルを事務局宛に送付する。パネルの他に、展示したいグッズや配付資料がある場合は、各自で準備・印刷のうえ、展示用パネルとともに送付する。
 - ※ 事前郵送が困難な場合は当日会場にご持参ください。
 - ※ 精密機器の送付はご遠慮ください。破損した場合等の保障はいたしかねます。

Step4 シンポジウム当日コンテスト内での発表

- 1) 発表者は各自の発表ブースにて、展示内容の発表を行う。
 - ※ 発表時間は前半（13:00～14:45）、後半（15:00～16:45）のいずれかを選択して頂きます。発表時間中は説明者（人数制限なし）が必ず立つようにしてください。発表時間は先着順で希望を伺い事務局より指定しますが、会場の都合上ご希望に添えない場合もあることをご了承ください。発表時間以外は、他の企画にご参加頂くことができます。
 - ※ 指定された発表時間以外の時間帯は、パネル展示を継続し参加者に自由に見て頂きます。
 - ※ 発表時間以外の時間帯に説明者が待機される場合は、会場内混雑緩和のため 1 ブースに同時に待機される人数を 2 名以下に制限させて頂きますので、ご協力をお願いします。
 - ※ 休憩時間は定めませんので、適宜休憩をとってください。発表時間内での発表者の交代は自由とします。
 - ※ 参加者全員に伝わるような発表方法やコミュニケーション手段をご検討ください。発表ブースには情報保障者は配置しませんが、発表時の方法や参加者とのコミュニケーションも審査の観点となります。
- 2) パネルは定められた時間内に会場に掲示し、終了後は事務局にて撤収する。

5. 審査方法

9月8日（木）にシンポジウム参加者による投票を行う。発表ごとに投票箱を用意し、アフタヌーンセッション会場に投票用ブースを設置する。

なお審査は、以下の観点に基づいて行う。

- ❖ グループの力を活かした取り組みであるか
- ❖ 大学の特徴や資源を上手く活かしているか
- ❖ ユニークな取り組みでオリジナリティが感じられるか
- ❖ 聴覚障害学生のニーズ（要望）を良く捉えたものか
- ❖ 発表内容の要点が分かりやすくまとまっているか
- ❖ 全ての参加者に伝わる発表方法、コミュニケーション手段を使っているか

6. 結果発表

投票により、多くの関心を集めた取り組み数点を表彰する。投票結果は9月9日（金）に行われるシンポジウム全体会にて発表を行うとともに、PEPNet-Japan より表彰状等を授与する。また、発表団体や発表者、応募内容については、PEPNet-Japan ホームページ等で広く公表する。

7. シンポジウム全体スケジュール（予定）

9月8日（木） 筑波技術大会会場

12:30	受付		
13:00	アフタヌーン セッション	セミナー ①②	事例討論会①
17:00		セミナー ③④	事例討論会②
			筑波技術大学見学 ツアー

9月9日（金） ノバホール会場

9:30	受付		
10:00	ミニ講演会	・実践発表 ・フリートーク コーナー	学生対象企画
11:30	昼食休憩		
12:50	全体会		
13:00	パネルディスカッション		
14:30	コンテスト表彰式		
15:00	終了		

8. その他

ご応募にあたりご不明な点がございましたら、PEPNet-Japan 事務局までお気軽にお問い合わせください。

【申し込み・問い合わせ先】

〒305-8520 茨城県つくば市天久保 4-3-15

筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター

日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク（PEPNet-Japan）事務局 コンテスト担当

TEL/FAX 029-858-9438

E-mail sympo2016@pepnet-j.org

URL <http://www.pepnet-j.org>